

平成 31 年 4 月 22 日

関係国公立大学長
関係研究機関の長 殿
海外関係研究機関の長

千葉大学大学院園芸学研究科長 小林達明

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃は本研究科の教育研究にご支援、ご協力を賜り心より御礼申し上げます。

さて、本研究科では、下記のとおり教員を公募することにいたしましたので、ご高配のほどお願い申し上げます。

敬具

記

1. 公募の対象分野

- (1) 職種，公募人数 大学院園芸学研究科環境園芸学専攻生物資源科学コース
助教（テニュアトラック制。任期 5 年*） 1 名
*採用後，テニュア獲得のため，期間中の 3 年目に中間審査，
5 年目に本審査が実施されます。
- (2) 教育研究領域 生物生産環境学領域
- (3) 主要な担当予定授業科目
- | | |
|--------|--|
| 博士前期課程 | 特別研究 I，特別演習 I，植物生体情報計測学（分担） |
| 園芸学部 | 生物生産環境学実験（分担），生物生産環境学概論（分担），園
芸学セミナー（分担），生物生産環境学専攻演習（分担），専
攻研究 |
| 普遍科目 | 情報リテラシー（分担） |

2. 応募条件等

- (1) 博士の学位を有すること（又は着任時まで取得見込みであること）
(2) 着任予定 令和元年 10 月 1 日
(3) 当該領域の教育研究領域及び公募により求める担当分野

生物生産環境学領域では、生物の生産に関わる物理環境、生物環境、化学環境についての体系的な理論を中心に、生産環境の基盤である気象、土壌、施設・フィールドや、そこで生産、使用される物質の挙動・循環、栽培される植物の生理生態・病理や利用法、生息する昆虫・微生物などについて教育研究を行っています。

本公募では、温室・植物工場などの植物生産施設における植物育成のための環境制御に関

する研究実績を持ち、生育環境を制御して高付加価値植物を省資源、省エネルギー的に生産する研究を積極的に展開する方を求めています。

生物生産環境学領域の関連科目や情報リテラシーなどの普遍教育科目を担当できる方を求めています。授業は日本語で行っていただきますが、いくつかの担当科目は英語で実施することになります。また、現在研究科が推進中の植物工場関連プロジェクトおよび大学が推進中のファイトケミカル植物分子科学に関する共同研究に積極的に参加していただくことと、大学のその他の管理運営に対しても積極的に関与していただくことが求められます。

なお、生物生産環境学領域の教員構成は次のとおりです。

教授 6名 准教授 5名 講師 1名 助教 1名（うち今回の公募対象 助教 1名）

また、女性・外国人の応募を歓迎します。

3. 応募書類（原則として返却しません）

- (1) 履歴書 2通
- (2) 研究業績目録 2通
- (3) 論文の別刷など学術論文・著書の代表的なもの 10編以内（各1通）
- (4) 教育業績調書 2通
- (5) 現在までの教育研究の概要と今後の教育研究上の抱負（2,000字程度） 2通
- (6) 特記事項など（科研費採択実績、その他外部資金取得実績等を記載してください）
- (7) 応募者の人物像をよく知る方2名のお名前と連絡先を記載してください。

4. 応募期限

令和元年6月6日(木)必着

5. 応募書類の送付先および問い合わせ先

千葉大学大学院園芸学研究科生物資源科学コース長 松岡延浩

〒271-8510 千葉県松戸市松戸 648 番地 電話 047-308-8903

E-mail: matsuoka@faculty.chiba-u.jp

(注：書留による郵送が望ましいが、配達記録が残る宅配便もしくはEMS等も可。封筒の表に「生物資源科学応募書類在中」と朱書きしてください。その際、応募書類のPDFファイルを保存したCD-ROMを同封してください。)

園芸学研究科および当該領域の概要については、ホームページを参照してください。

(<http://www.h.chiba-u.jp/index.html>)

6. 応募書類の作成要領

- (1) 履歴書 学歴は高校卒業から記入し、外国における留学および研究は、原則として6ヶ月以上滞在の場合を記入してください。

(2) 研究業績目録

1) 原著論文

a) 学会誌や学術誌などでレフリー制度のあるもの

b) その他の論文・・・大学の学術報告，研究会誌，試験場報告，シンポジウムなどの掲載論文

2) 著書および訳書・・・単著と共著を区別し，共著は分担部分を明記してください。

3) 報告書

4) 総説・資料・書評など

5) 普及・実用記事など

6) 学会・研究会・講演会・シンポジウム・セミナーなどでの発表・・・最近5年間の発表で，講演要旨集などに収載された主要なもの10編以内（ただし，発表の総数をこの欄の最後に，ほか□□編と記入してください。）

7) 計画・設計

8) 特許など

9) 資格・技術

(3) 教育業績調書：これまで担当したことのある授業科目，実験指導など（学部，大学院その他）があれば，その一覧（ポスドク時の実験指導も含む。）

(4) 特記事項など（様式は問いませんが，別紙のA4用紙に項目別に整理して記入してください。）

履歴書・研究業績目録・教育業績調書については，所定の様式を千葉大学大学院園芸学研究科ホームページ

(<http://www.h.chiba-u.jp/sitemap/teacher/format/index.html>) からダウンロードして作成してください。

7. 勤務形態 任期付き常勤職員

8. 待遇 給与は年俸制とし，本学給与規程（※1）により決定されます。また，テニユア獲得後も年俸制（※2）が適用されます。

※1 国立大学法人千葉大学職員給与規程

※2 国立大学法人千葉大学年俸制職員給与規程

<http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/announce/index.html>

なお，初年度にスタートアップ経費が予算措置されます。女性教員の場合は「理系女性教員採用支援事業（千葉大学）」により，この経費が増額されます。

9. その他

- (1) 来学して面接およびセミナーをしていただく可能性があります。なお、旅費は支給されません。
- (2) 研究業績について、追加の資料提出を求める場合もあります。

以上